



Title: Sky view in YOKOHAMA

2025.7.12 Sta  
→ 9.7 Sun

第94回企画展  
現代美術家 大村雪乃

# シールアートの世界から

ワーク  
ショップ

- アーティストトーク  
2025年7月12日(土) 10:00~11:00  
展示作品を見ながら大村雪乃氏本人による  
制作秘話や作品の解説会  
●定員:30名 ●申し込み:7月6日(日)締切
- ゆきの先生と丸シールアートを体験  
2025年7月12日(土) 13:00~  
●参加費:一人 500円 ●定員:30名  
●申し込み:7月6日(日)締切



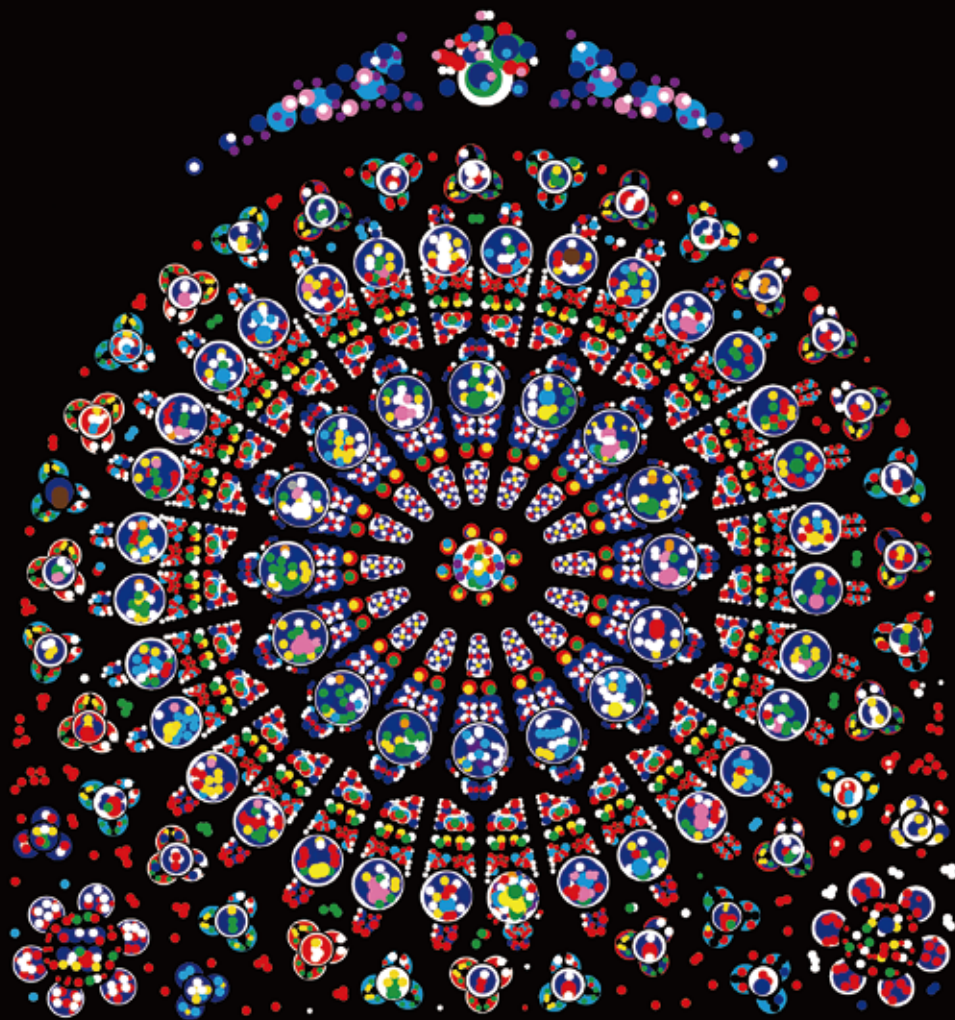
## 大村 雪乃

1988年生まれ。東京都在住。2013年、多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業。在学中の2012年「Tokyo Midtown Award」オーディエンス賞受賞。2018年、日本政府観光局からの要請によりパリで個展を開催。作品制作のほか、著書『Let's Try! みんなの丸シールアートブック』、テレビ番組「プレバト!!」などへの出演を通じ多くの人にシールアートの面白さや表現する楽しさを伝えている。

後援：一般財団法人 兵庫県学校厚生会

Toyooka  
Art  
Season  
2025

参加事業



Title : for Notre-dame

## 日本・モンゴル民族博物館 第94回企画展「現代美術家 大村雪乃 シールアートの世界から」

大村雪乃(1988～)は、文房具である円形のシールを重ね合わせてアート作品を生み出すことに成功した注目の現代美術家です。丸シールを「光」として捉えた作品は、19世紀末フランスの新印象派で表現された点描を思わせます。離れた場所から見ると写真のようにリアルに見える作品ですが、近づくとシールを貼って描かれていることが分かります。作品に近づいたり遠ざかったりすることで現実と虚構、写実と抽象の表現を行き来することができ、不思議な没入感を味わえます。

出品作品は「奇跡の夜景」と呼ばれる代表作を中心に、フランス・ノートルダムのステンドグラス、コロナ禍での人間の内面(不安や喜び、愛する気持ち)を一枚一枚のシールに込めて表現した人物画、花シリーズなど37点で構成します。

また本展では、モンゴル国の首都ウランバートルにある「スフバートル広場の夜景」をテーマにした下絵に、来館者が自らシールを貼っていき、最終的に一つの大型作品を仕上げていきます。見るだけでなく、来館者が作品の制作に参加してシールアートの世界を体感し、色彩の不思議や制作の楽しみを経験することで博物館をより身近に感じていただければ幸いです。

### 豊岡市立 日本・モンゴル民族博物館

〒668-0345 兵庫県豊岡市但東町中山711  
TEL.0796-56-1000 / FAX.0796-56-1022  
🌐 <https://www3.city.toyooka.lg.jp/monpaku/>  
✉ [monpaku@city.toyooka.lg.jp](mailto:monpaku@city.toyooka.lg.jp)

午前9時半～午後5時(但し入館は午後4時半まで)

休館日:水曜日

入館料:一般500円・高大生300円・小中生250円

※身体障がい者手帳等をお持ちの方は半額

※県内の小中学生はコロナカード提示で無料